

衆議院財務金融委員会ニュース

平成 21.5.27 第 171 回国会第 26 号

5月27日(水)、第26回の委員会が開かれました。

- 1 株式会社日本政策投資銀行法の一部を改正する法律案(大野功統君外 11 名提出、衆法第 21 号)
銀行等の株式等の保有の制限等に関する法律の一部を改正する法律案(大野功統君外 11 名提出、衆法第 22 号)
・提出者大野功統君(自民) 七条明君(自民) 宮下一郎君(自民) 及び柳澤伯夫君(自民)並びに与謝野財務・金融担当大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。
(参考人)株式会社日本政策投資銀行代表取締役社長 室 伏 稔君
株式会社日本政策投資銀行取締役常務執行役員 多 賀 啓 二君

(質疑者及び主な質疑内容)

階 猛君(民主)

- ・政投銀への追加出資は危機対応業務の拡大に伴うものであり、通常業務により生じた損失補てんに充てるべきではないのではないか。
- ・危機対応業務の拡大による政投銀の経営に与える影響について伺いたい。また、政投銀の組織力を強化する必要があるのではないか。
- ・政府が保有する政投銀株式の処分時期の変更理由と検討条項の趣旨について伺いたい。

象に J-REIT(上場不動産投資信託)等の金融商品を追加する理由について伺いたい。
・銀行等保有株式取得機構による買取先となる金融機関の経営責任を明確にすべきではないか。

佐々木 憲 昭君(共産)

- ・政投銀の完全民営化後における長期貸付の見通しについて政投銀社長の見解を伺いたい。
- ・政策金融改革についての財務大臣の評価と改正案の趣旨は同じ方向性であるか。
- ・政投銀の完全民営化後においても現在と同様の危機対応業務は可能であるか。

松 野 頼 久君(民主)

- ・銀行等保有株式取得機構による金融機関からの買取対

- 2 租税特別措置の整理及び合理化を推進するための適用実態調査及び正当性の検証等に関する法律案(参議院提出、参法第 2 号)
・発議者参議院議員峰崎直樹君(民主)並びに与謝野財務・金融担当大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

松 野 頼 久君(民主)

- ・長期に及び租税特別措置について財務大臣の所感を伺いたい。
- ・食用肉の種類により租税特別措置がある場合とない場合がある理由
- ・法案提出者に提案の理由を伺いたい。

- 3 田中委員長から、本委員会に送付された平成 21 年度第 1 次補正予算等に関する予備的調査(長妻昭君外 111 名提出、平成 21 年衆予調第 1 号)の要請について、去る 5 月 26 日に、調査局長に対し予備的調査を命じた旨の報告がありました。